



環境省



関東EPO
Environmental Partnership Office Kanto

里山ミライ拠点化計画 連続トークセッション Vol.2 新・里山時代の幕開け

2021年3月5日(金)

19:00~21:00 オンライン



関東EPO
Environmental Partnership Office Kanto

進め方

1. 趣旨説明

2. **レクチャー**（15分）

「里山未来拠点形成事業について 第2章～里山のこれから～」 環境省

3. **リレートーク**（15分×3）

4. **クロストーク**

「里山をミライの拠点にするために」（40分）

5. 閉会

登壇者紹介

環境省 大臣官房 環境計画課 企画調査室 室長 **佐々木 真二郎**

特定非営利活動法人

よこはま里山研究所（NORA）理事長 **松村 正治 氏**

一般社団法人藤野エリアマネジメント 代表理事 **高橋 靖典 氏**

SHEプロジェクト 共同発起人

シンクボード株式会社 共同代表 **小倉 壮平 氏**

自己紹介

- **高橋朝美(たかはしあさみ)**

- 一般社団法人環境パートナーシップ会議
パートナーシッププロデュース部
コーディネーター（関東EPO担当）

- 学生時代よりグリーンツーリズムに携わり、有機農業が盛んな地域(新潟県)での農協職員経験を経て、2014年より現職。
主に関東圏内で、地域の環境課題解決に取り組む様々な主体(市民団体、自治体、企業)をつなぐコーディネーターを担っており、地域での環境課題解決に向けた取り組みを支援している。



EPOとGEOCについて

- ・「環境パートナーシップオフィス（EPO）」

全国8ブロックにある、環境問題に取り組む組織や個人のつなぎ手。
環境教育等促進法の第19条に設置根拠のある拠点。

- ・「地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）」

地方EPOを束ねる全国組織。



巷で話題のキーワード...

地域循環共生圏

SDGs

ESG投融资

...



それぞれに共通する目的は？

EPOのミッション

持続可能な社会の構築

100年先も、200年先も、
地球上で、この地域で、豊かに暮ら
していけること

**私たちの暮らしは、
「持続可能」なんだろうか？**

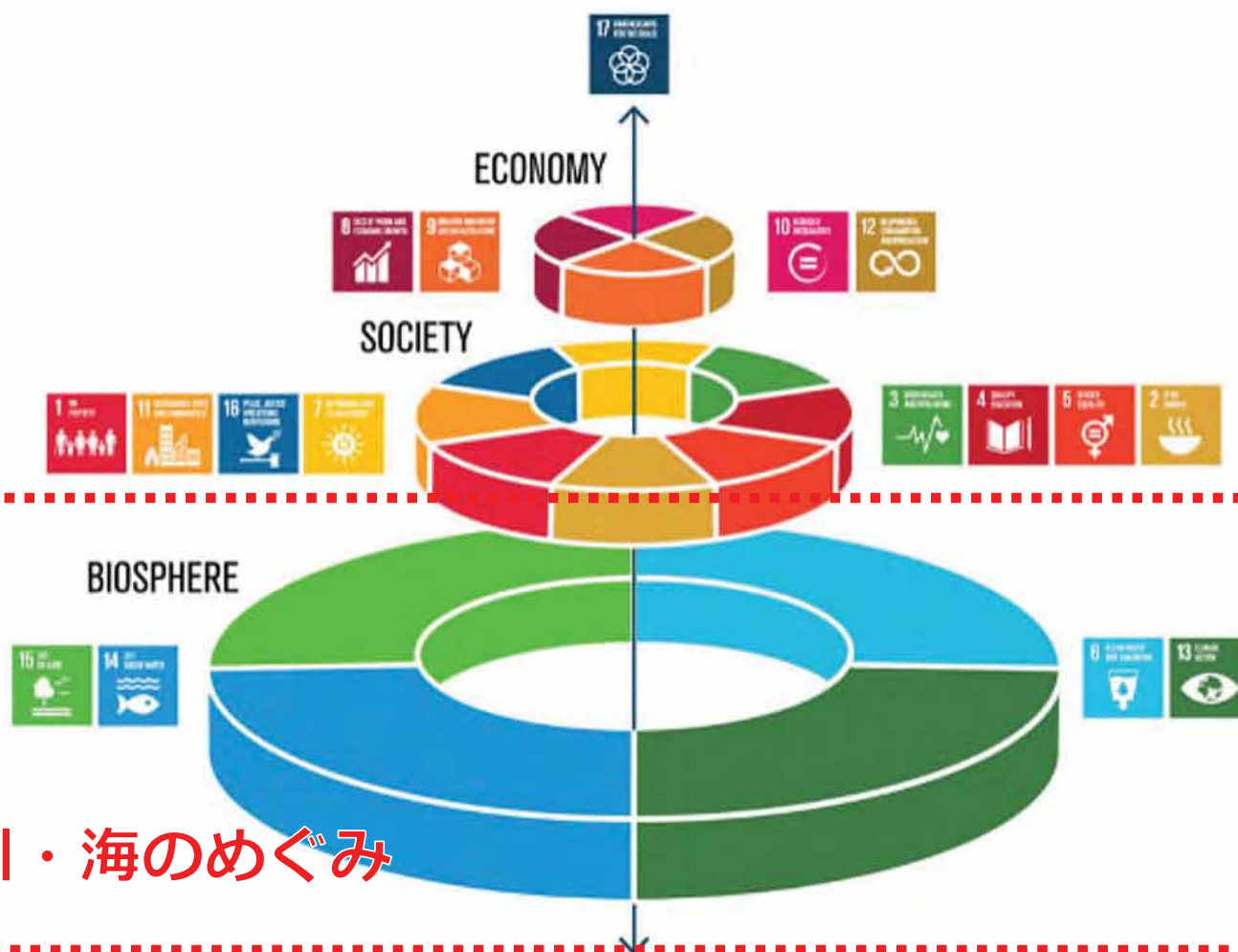


異常気象が増える

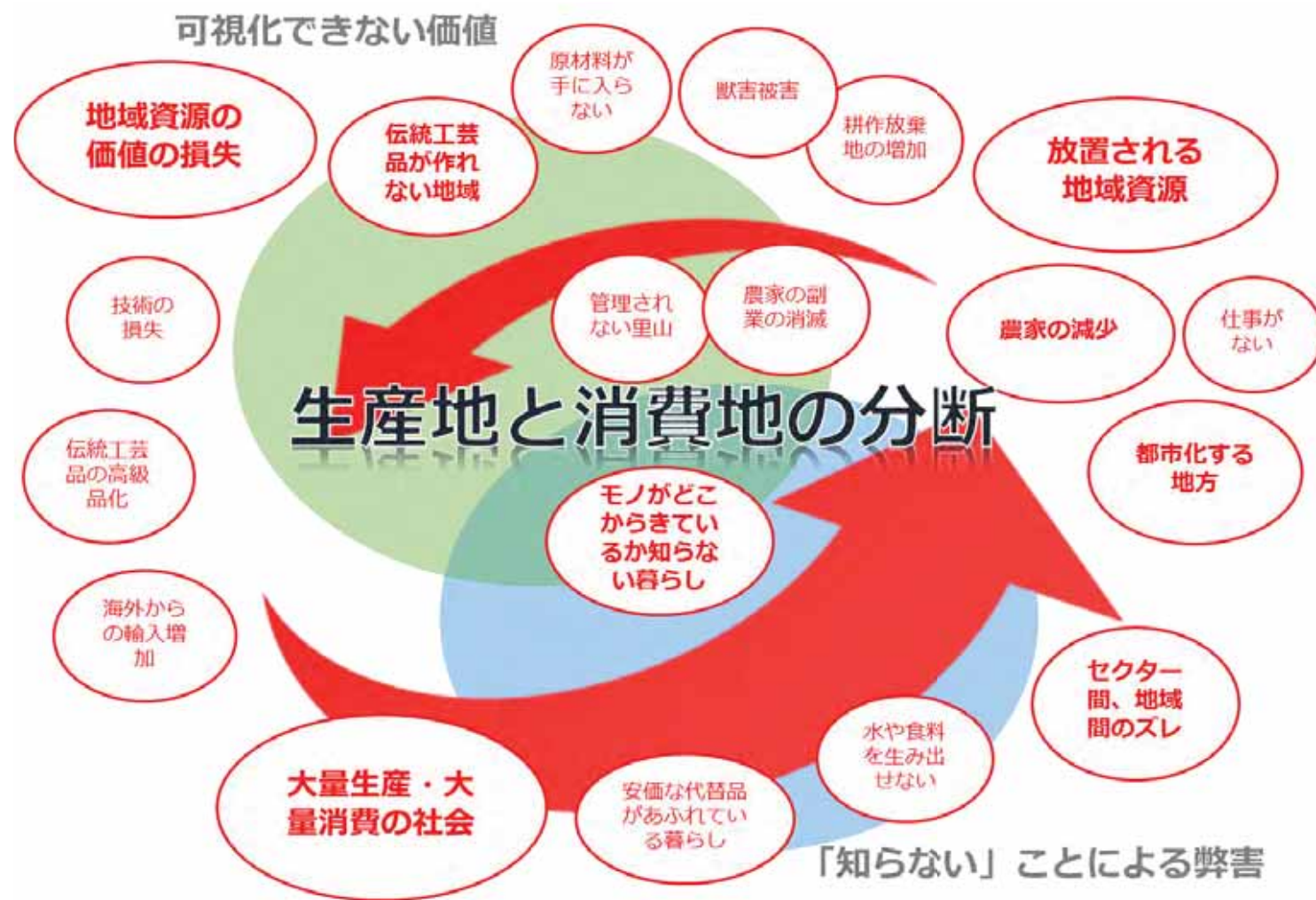


食糧の生産、居住地の変化





森・里・川・海のめぐみ



2019.1.12-EPOカフェ③



私たちの暮らしに欠かせない 森・里・川・海のめぐみ

どこにあるの？
どんな状態なの？

中山間地



都市近郊



足立知彦さん

新潟
辻又集落

血はつながらなくても、
想いはつながる

保坂幸徳さん

山梨
丹波山村

必要なのは「ずぶず
ぶの関係人口」

藤本亜子さん

バリ島

コロナ禍で人は畑に
戻ってきた
トリ・ヒタ・カラナ

松村正治さん

**神奈川県郊外
の里山**



**横浜市
首都圏**

高橋靖典さん

**神奈川県
藤野集落**



首都圏

小倉壮平さん

**新潟県
旧・西蒲原郡**



**新潟市
首都圏**



**里山の今を知って、
「私」とのつながりを考えよう**

**森里川海の恵みを、
未来の子どもたちに引き継ぐために**



環境省



関東EPO
Environmental Partnership Office Kanto

里山ミライ拠点化計画 連続トークセッション Vol.2 新・里山時代の幕開け

2021年3月5日(金)

19:00~21:00 オンライン

“暮らす”を
問い直す

“ひと”の持
つチカラ

“場所”の持
つチカラ



関東EPO
Environmental Partnership Office Kanto